



2012/3/1 発行
 〒496 - 0851
 津島市神明町2
 電 0567-25-4154
 F 0567-25-4199

★ 毎月一・八・十五日 十時

厄除け薬師護摩祈祷・法話

★ 運勢・家相相談 予約一月十日始

★ 出張祈祷致します。地鎮祭・完成式

★ 毎月二十四日 十時水子供養

★ 京都智積院・高野山龍泉院一泊

只今申込受付中です。

弘法大師の誕生をお祝いする青葉まつり

参加費 一名 2万2千円 龍泉院泊

申込は 住所氏名 電話番号明記の上

参加費をつけて お申し込みください。

二〇名限定です。お早ください。

締め切り 三月二十一日

宝寿院 光明殿 写経会 寺宝展一日中

写経は お経の一つ 心経を書写します。

心の中の仏様と 問答しながら、集中して

書きますと 願いが届くと言われています。

挑戦しませんか? 写経1枚 千円

写経用紙・筆など すべて用意しています。

住職のへぼ川柳

初日の出 寒さに震え ほっかいろ

豆まいて 節分の鬼 追い払い

雪降って みんな真つ白 美人です

福寿草 芽を出し花も スタンバイ

受験生 自身と向き合い 闘争中

★今日はとても気分の良い日でした。

駄作の川柳は いけないことですが、推敲

(すいこう)もせず、あつという間の川柳作り。

でも、これがとても楽しいひと時です。

皆さんも5・7・5に挑戦してください。

季語も何もいりません。人情を読むのが

いいらしいのですよ。住職は半年の経験。

写経の心得

正式には、最初 手を洗い 口をすすぎ、

線香をたきます。弘法大師様におまいりし、

心を落ち着けて、出来れば 無になります。

一字を書写することに、仏が生まれます。

寺宝は宝寿院が天王社の神宮寺であった時

から引き続き守られているものです。

文化財 天王社鱧口

有三僧都日記 神仏分離顛末記

弥陀三尊佛 掛け軸 三千佛掛け軸

薬師脇軸 十二天

弘法大師 自画像 掛け軸 等

牧 宥恵師 白衣観音・根来全景掛け軸

宝物に囲まれて香漂う部屋で写経をします。

願いごとを書き 又回向のための方は 心

をこめて 法名を書き 一時間程書きます。

安らかなひと時を 味わう良い機会を生か

してください。二十一日は弘法大師空海の

入定された日です。お参りの方にお接待を

いたします。お楽しみにお越しください。

三月二十一日九時開場 十時法要 遍照殿

当日 夕方四時に閉じます。 山主



川柳応募 募集中